

# さっほる経済

札幌商工会議所

今月の表紙

有限会社イメージ・ソース・ジャパン

松下 沙樹さん

2

February 2019  
VOL.714

特集

## 北のブランド2019 認証製品決定

トップの戦略

北明システム(株) 代表取締役社長 佐藤 正輝氏

全銀EDIシステム(ZEDI)が実現する企業の生産性向上

新進気鋭 (株)AVENIL 代表取締役 森(遠島) 光顕氏

クラブ新鮮組 きもの処 咲久紗



## わが社の 注目株

(有)イメージ・ソース・ジャパン

チーフ

まつした ささき  
松下 沙樹 さん

札幌市出身。道都大学（現・星槎道都大学）美術学部デザイン学科卒業後、平成26年入社。平成29年よりチーフ職に就任し、主に社内外のディレクション業務を担当。趣味は音楽鑑賞。休日は好きなバンドやアイドルのライブに行つて過ごす。

【会社概要】  
ホームページの制作、WEBシステム開発、デジタルサイネージをはじめとしてインターネットサービスの構築・運用・管理、映像制作、各種印刷物制作等多岐にわたるIT・広告に関するソリューションサービスを行う。北海道での制作体制を軸に、東京など首都圏に拠点広げ、事業の拡大を行っている。

【本社所在地】 札幌市中央区南2条西12丁目324-4  
東和ビル2階  
TEL 011-233-3606

## お客さまの思いを形にし、 信頼とつながりを構築していきたい

入社してから現在までの仕事について教えてください。

新卒で入社し、初めは先輩に教えてもらいながら、ホームページやチラシ広告などのデザイン、コーディング、プログラムなどの企画、制作の業務を一通り経験しました。一昨年チーフ職に就任してからは、主に業務の管理、サポートを担当しています。

今まで経験してきた、業務知識やIT技術をもとにクライアントとの打ち合わせを行い業務の進行管理や、オペレーションスタッフが作業した広告制作物のクオリティチェックや、クリエイティブ業務のサポート・教育、クライアントへの企画提案などを行っています。

入社へのきっかけは。

大学時代、イラストレーターやフォトショップなどのソフトを使用してCGデザインを行うゼミを専攻していました。このソフトを使って仕事ができたら楽しいと思い、印刷会社やWEB会社などをメインに就職活動をしていました。中でも一番興味があったインターネット関係や、そのほかにも、さまざまな事業を行っている弊社をHPで見つけて、多くの可能性を感じたため入社

を決意しました。

—実際に現在の仕事に就いてみて、感じたことや新たに発見したことを教えてください。

大学で学んでいたデザインは、自分らしく好きのように表現できるものでした。しかし、現在扱っているグラフィックのデザインは、お客さまの要望に忠実に応えなければなりません。お客さまに良いと思っていただいたものだけが採用され、反対に自分が良いと思っても採用されないこともあります。そのため、お客さまの目線に立ち、誰のために作るかが大切だと痛感しました。クライアントが抱えている、ITに関する課題を解決できるよう、日頃からヒントを探して、さまざまな業種に対してアンテナを張るようにしています。

—担当業務の面白さ、やりがいはあるところにありますか？また、達成感を感じるのどのような時ですか？

単純な流れ作業ではなく、常に問題を解決していく仕事なので難しいことも多いですが、そこが面白いところでもあります。

以前、古い企業のHP内にある求人ページのリニューアルを担当しま

した。クライアントからの依頼は、求人にも苦戦しているため、WEBからも応募を増やし、採用を強化していきたいというものでした。何年も前に作ったHPでしたので、担当の方と相談しながらボタンや矢印などを配置して見やすく誘導するなど、目を引くような工夫を凝らしました。納得のいくものを完成させるまで、とても時間がかかりましたが、サイトを公開してから、以前よりも応募が増えたという声をいただきました。終わってから感謝の言葉や評価をもらえるともうれいし、やりがいを感じます。また、自分の自信にもつながりますね。

—今後の目標を教えてください。

新規顧客の獲得はまだあまり多くないので、既存のお客さまの案件が終わった後に、また違う案件をご依頼いただけることが増えてきました。その案件1回で終わらせるのではなく、少しずつそういうお客さまを増やしていきたい、次につながるための仕事をできるようにしたいです。競合他社がたくさんいる業界なので、その中から弊社を選んでいただき、自分宛てに仕事をいただけるようになるのが目標です。

また、たくさん後輩が入社してく

るため、これまでの自分の経験を生かして後輩たちのサポートを行いながら、社内全体のチームワーク強化にも努めていきたいです。

■阿部悠太マネージャーインタビュー

—松下さんの仕事ぶり、今後期待することを教えてください。

松下さんは新卒で入社し、未経験からスタートして今年で5年目。今では、後輩やクライアントからの信頼も厚いです。

弊社では6年前より首都圏にも拠点を広げて事業を拡大しているため、毎年積極的に新卒の採用を行っています。どんどん後輩が入ってくるので、立場も上になってきています。松下さんが話していたように、次の段階としてこれまでの経験を生かして、後輩たちの育成強化に力を入れていってほしいです。

—業界について教えてください。

技術職であるため、自分の身に付けた技術で生計を立てていけるのは楽しいところだと思います。新しい技術が出てきたり、今まで使用していた技術が古くなったりと、常に柔軟な考えを持って、変化に対応していく必要がある業種ではないかと思えます。

この業界に入ってくるのは、絵や

デザインが好きだったり、インターネットに興味のある人だったり、最初の動機はさまざまです。広告業界の歴史は長いですが、その中でインターネット分野に関してはまだまだ浅いです。そのため、ルールが無いと言えは無いです。だからこそ、自分たちでやり方を作っていけるといことはありますね。そういうところが楽しいと思える方にはおすすめです。



阿部マネージャーと松下さん